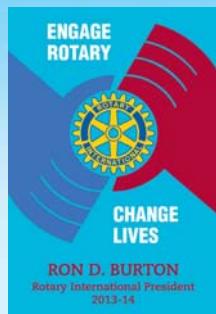
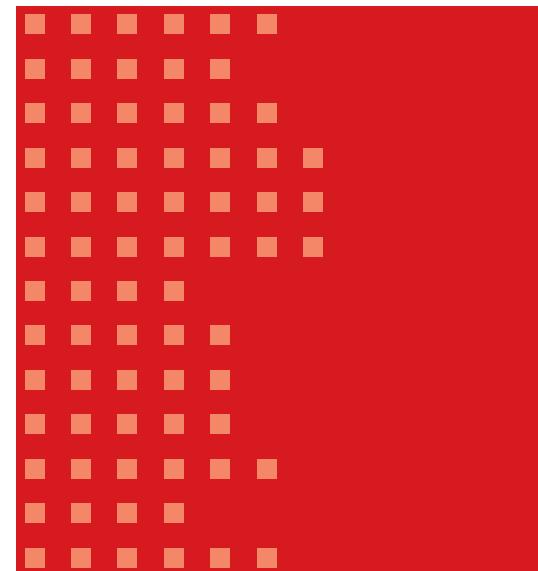


GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

2013-14



ROTARY INTERNATIONAL
DISTRICT 2680



2014. **5** May
Vol.11





宝塚の風情を撮る

長谷の牡丹

Nagatanani no Botan

出自もゆかしい牡丹の名所

宝塚市長谷の牡丹の歴史は古く、福島県の須賀川や島根県の大根島など、全国でも有名な牡丹のほとんどが、ここから薬草や観賞用として出荷されたといわれている。また、明治33年のパリの万国博覧会にも50種250株が出展された由緒ある地。

地名の由来は、養老年間（717年～724年）に、法道（インドの仙人）の開山によって普光寺（ふこうじ）が創建されたことから。本尊が奈良県の長谷寺本尊と同体で、そのため当地を「長谷」と称したとも。

ただし、奈良県は「はせ」であるが、こちらは「ながたに」と読む。

平成13年4月、全国の牡丹にゆかりのある地より、昔宝塚から送られた牡丹を里帰りさせ、宝塚市立長谷牡丹園が開園した。例年5月には鯉のぼりが青空に翻るフェスティバルを開催している。



アクセス詳細は web で
<http://www.nagatanani-btn.com/access.html>

GOVERNOR'S
MONTHLY
LETTER

5月号
May



ロータリーの目的

ロータリーの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにある。具体的には、次の各項を奨励することにある。

第1

知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。

第2

職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。

第3

ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々、奉仕の理念を実践すること。

第4

奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること。

CONTENTS

ガバナーズレター	02	地区委員会報告	13
RI 第1~3ゾーン 会員増強セミナー	05	第2回職業奉仕出前勉強会	13
2014-15年度ロータリー財団ゾーン・チーム研修	05	2014-15年度第1回補助金小委員会	13
第36回RYLAセミナー	06	2014-15年度第1回ロータリー財団関係合同会議	13
ローターAkt指導者育成セミナー	07	2014-15年度第1回クラブ奉仕委員会	14
全国ローターAkt研修会	07	2014-15年度第1回職業奉仕委員会	14
グローバル補助金奨学金オリエンテーション	08	第1回地区史編纂委員会	14
地区補助金奨学金面接選考会	08	第8回米山奨学委員会	15
2014学年度米山記念奨学生カウンセラーオリエンテーション	09	龍野北高校インターラクトクラブ結成	15
RI委員就任のお知らせ	09	文庫通信	15
「未来の夢計画」地区補助金プロジェクト紹介 (シリーズ⑧)	10	新会員をご紹介いたします	16
2014年会長エレクト研修セミナー	12	ご寄付ありがとうございました	16
		ガバナー事務所からのお知らせ	17
		5月の地区活動予定	17
		誌報	17
		2014年3月出席報告	

ガバナーズレター

クラブ会長 様
クラブ幹事 様

国際ロータリー 第2680地区
ガバナー 大室 優(宝塚武庫川)

さわやかな風に鯉のぼりが舞い踊る季節となりました。皆様いかがお過ごしですか。

5月は会員維持強化月間としましょう

残すところあと2ヶ月となりました。ここで今年度の喫緊の課題でありました増強拡大について振り返ってみます。

まず、拡大については、24人の若者によるHYOGOロータリーEクラブ(仮)が3月2日の地区大会で創立総会を持ちました。今、最終詰めの段階に来ており、この冊子が皆様のお手元に届く頃にはRIに認証されているはずです。

今年度の会員数の変動は、7月1日は「2,854」でスタートし、2月末には「2,899」と45人増となっております。この間、残念ながら9月30日付で1クラブ(12人)がRIを脱会し73クラブとなりました。

現在、今年度地区目標数の2,936人※に、あと37人と迫っております。このまま増加し続けるとして、Eクラブの新会員を入れると達成するかも…しかしこまでの会員数の変動をみますとそうはいかないようです。

(※今年度地区目標:前年度期末会員数の2,862名に各クラブ1名純増の計74人を足した数)

(表2)をご覧ください。昨年度は6月に月間退会者94人を記録していますが、このように毎年6月に退会者が集中しています。

(表3)をご覧ください。ここで特に目をひくのは女性会員の動向です。

過去3年間で82人から87人と、数は少ないものの女性会員数は着実に増え続けています。これはなぜか。分析する必要がありそうです。



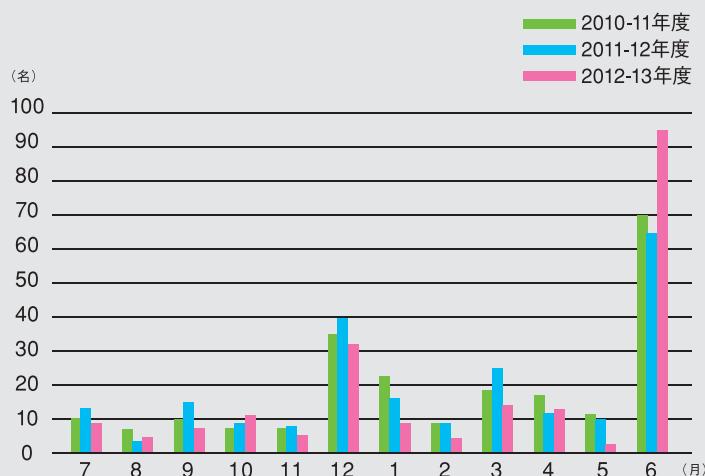
【 2680地区 過去3年間入退会者数 】

(表1) 月次入会者数

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
2010-11年度	27	14	11	6	10	9	17	15	12	27	19	19
2011-12年度	27	15	13	12	11	9	13	10	11	22	14	26
2012-13年度	28	16	12	12	13	12	10	6	10	12	11	27

(表2) 月次退会者数

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
2010-11年度	10	7	10	7	7	35	22	9	18	16	12	70
2011-12年度	13	3	14	9	8	40	16	9	25	12	10	65
2012-13年度	9	4	7	11	5	32	9	5	14	13	3	94



(表3) 過去3年間の退会者数と退会理由

	退会者数	うち 女性退会者数
2010-11年度	223	1
2011-12年度	224	3
2012-13年度	203	4

(表4) 2012-13年度退会者理由の割合

退会理由	%
体調不良・高齢	16.3
多忙	12.3
死亡	8.9
事業不振	0.5
会員間の軋轢	0.5
ロータリアンである意義が薄れる	0
その他(転居・その他・不明)	61.6

(表4)をご覧ください。これは、模泰吉増強拡大委員長が当地区の2012-13年度の退会者の退会理由を調べたものです（毎月クラブから提出いただく会員数報告中、退会の原因についてのアンケートより集計）。問題が問題だけに、回収率や回答に不備があり正確さには欠けますが、およその傾向はつかめます。さすがに「ロータリアンである意識が薄れた」という人はいません。

ここで問題となるのは、「会員間の軋轢、その他不明」というものでしょう。これが約6割を占めます。退会者200人としても140人はいるということです。6月30日を境に退会する人の中には5月頃から退会の意志を固めていく人もいるでしょう。退会者の実態は入会歴の新しい人や若い人に多く、年齢の相違から来る違和感や出席義務が果たせないというのが退会の理由です。これ以外には、クラブの中での役割も少なく情報が提供されなかつたりすると例会そのものが楽しくなくなり退会の理由となります。

ロン・バートンRI会長ですら入会して1年半ほどで「昼食を兼ねた例会に出席するだけで、何のために貴重な時間を使っているのか」大変悩まれ退会を考えたそうです。それを入会を勧めてくれた人に相談したところ、「ロータリー財団の仕事をやってはどうか」と言われ、翌年からクラブの財団委員長として活躍していく中で大きく変わっていました。

会長・幹事さん、今一度クラブを見渡してください。クラブ内に孤立している人はいませんか？そんな人には声をかけてください。クラブについてどう思っているのかじっくり耳を傾けましょう。もし例会に出席しても、

手持ち無沙汰であるなら、例会での役目を分担してもらい、次年度クラブの重要な役目をお願いできるよう配慮しましょう。会員身分を継続している人のほとんどが、現在または元クラブ役員であると言われています。退会を考えている会員が、もしあなたの配慮でクラブに留まり、ロータリアンとして育ってくれたらこんな嬉しいことはありません。以上のような理由で、5月から前倒しで説得を始めましょう。

5月は特別月間がない月のひとつです。こんな理由で各クラブでは5月を会員維持強化月間と位置づけて行動してください。又、退職したり移転する会員には、退転後の相談やロータリーとの関わり方についても話し合いましょう。移転する会員には地域別会員増強計画であるSAKUJI作戦を使って転移先のクラブを紹介してあげてください。

**会員基盤を強化し、
みんなに豊かな人生を**

国際ロータリー第1・第2・第3ゾーン 会員増強セミナー

3月19日（水）ホテルオークラ東京
ガバナーエレクト 滝澤 功治（神戸須磨）

3月19日、3ゾーン合同の会員増強セミナーがホテルオーカラで開催され、ガバナー、ガバナーエレクト、名越次期増強・拡大委員長及び梅原増強・拡大副委員長が出席しました。

田中作次RI直前会長の「ロータリーの魅力」と題する基調講演に続き、様々な地区から選ばれた5名の会員が「私がロータリーを辞めないわけ」とのテーマで発表されました。老舗企業の4代目が、曾祖父から「ロータリアンだから辞めるわけにはいかない」とか、女性会員が「入会時の様々なプレッシャーを克服して次年度は会長になる」とか、興味深い話がありました。

その後、各ゾーンのコーディネーターによるパネルディスカッション、司葉子氏の講話など、盛りだくさんの内容で、今後当地区で予定している会員増強セミナーに大いに参考になった1日でした。

2014-15年度ロータリー財団ゾーン・チーム研修

3月22日（土）国立オリンピック記念青少年総合センター
ロータリー財団副委員長 室津 義定（尼崎中）

国際ロータリー第1～3ゾーンの国内ガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー、ガバナー補佐、地区ロータリー財団委員会リーダー等の209名が参加し、2014年3月22日（土）、国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて開催された。研修内容は次の通りであった。

1. 全体会議

- ①次年度財団目標と資金推進の重要性
- ②グローバル補助金事業・財団奨学生の派遣、・デンタルVTTの派遣、・人道的プロジェクト
- ③地区補助金事業
- ④財団の使命と地区補助金の用途との関係
- ⑤E/MGA (Endowment Major Gift Advisor:恒久基金・大口寄付アドバイザー) の役割

2. ゾーンチーム研修分科会

- ①補助金管理セミナー
- ②地区補助金の審査基準
- ③グローバル補助金のオンライン申請について
- ④基金推進の重要性について
- ⑤寄付ゼロクラブをなくすには
- ⑥ロータリーカードの普及
- ⑦EPN (EPN=End Polio Now=ポリオ撲滅の最新情報) の最新情報
- ⑧ロータリー平和フェロー

第36回RYLAセミナー

3月20日(木)～23日(日) 神戸YMCA余島野外活動センター(小豆島)

RYLA小委員長 黒田 建一(西宮夙川)

第36回RYLAセミナーが2014年3月20日(木)～23日(日)の4日間、神戸YMCA余島野外活動センター(小豆島)で開催されました。当地区的RYLAセミナーは、2670地区(四国全県)との共同事業であり、本年度は2670地区が担当し、受講生47名(内、男性28名、女性19名)の参加を得ました。

当地区的RYLAセミナーは①高レベルの講義と討論②キャビンタイム(親睦とその熟成)③自由と自律④余島の自然⑤カウンセラーシステムを特長としています。

本年度も大変残念なことに、本セミナーの生みの親の御一人であり、初回から34回連続で講義を続けてこられた今井鎮雄元RI理事が欠席されました。

初日は、開講式が2670地区関裕司DG、2680地区大室備DGの挨拶で始まり、安平和彦PDGによるRC・セミナーの解説があり、夕方からオープニングパーティーが開かれました。

2日目は午前中に饗場和彦先生(徳島大学総合科学部教授)、午後は藤澤秀敏先生(元NHK解説主幹)による、各々2時間の「グローバル」をテーマとする講義を受け、その後、思索の時間、レクリエーションタイムがあり、夕食時にフォーラムテーマ「リーダーとはどういうものか」、サブテーマ「リーダーが目指す社会はどういう社会か」が発表され、4つの班毎にキャビンでバズセッションを行いました。参加ロータリアンは、初日・2日目の夜、「ロータリアンのタベ」の時間を持ち、初日は滝澤功治DGEによる「国際協議会報告」、2日目は講師お二人を囲む会が行われました。

3日目は、9時頃から14時迄バズセッションが続き、14時からのフォーラムでは各班(初日からA～D4班に分かれています)のセッション結果の報告後、深川純一PDG、安行英文新世代交換小委員長の司会で約3時間半に亘り受講生による討議がされました。夕食後、ファイナーを囲んで上記安行小委員長(一昨年迄今井元RI理事が担当されてこられました)のお話を聞くカウンシルファイナーがあり、終了後は班毎にキャビンで最後の夜を過ごしました。最終日は深川PDGによる講義があり、三木明RI研修リーダー・PDGの挨拶をもって閉講となりました。

今年は、初日に雨が降り肌寒くなりましたが、2日目からは天候も回復し、最終日は汗ばむ程気温も上がり、結果的には過ごし易いセミナーとなりました。

最後となりましたが、47名の受講生(2680地区25名)を受け容れるに当たり、各推薦クラブの御尽力を賜り、またガバナー事務局の皆様にもお世話になりましたことに感謝申し上げます。

なお、後日RYLAセミナー報告書をお送りさせて頂きますので、一人でも多くのロータリアンの皆様にお読み頂けましたら、幸甚に存じます。



ローターアクト指導者育成セミナー 全国ローターアクト研修会

ローターアクト指導者育成セミナー

4月13日（日）神戸市青少年会館5階研修室
地区ローターアクト代表 狩野 由賀恵

4月13日（日）に神戸RACホストのもと行われた指導者育成セミナーでは、ブレインライティングを行いました。ブレインライティングとは一つのことに対して、決められた時間内で個々に意見を書き出す方法です。普段、自分の意見をうまく伝えることのできない人も、この方法なら相手にうまく伝えることができます。今回はブレインライティングを用いてローターアクトの魅力やアピール方法について話し合いました。

今回の指導者育成セミナーでは、キャリアや役職にとらわれず、様々な意見が出たことが本当に良かったと思います。今回出た意見を踏まえて、更にローターアクトの魅力を伝えていき、会員増強に努めていきたいと思います。



第26回全国ローターアクト研修会

3月15日（土）～16日（日） 東京ビッグサイト・レセプションホール
地区ローターアクト代表 狩野 由賀恵

今年度のテーマ「日本のリーダー」のもと、メインプログラムでは観光大使や教員などの現役ローターアクターが講師として講演を行いました。今後の日本のリーダーが私達であることが実感できた良いプログラムでした。

懇親会の地区PRでは、大室ガバナーが宝塚ということもあり宝塚歌劇団をイメージし、1,000名の前でラインダンスを行いながらアピールをしました。このように全国の仲間が一堂に会する機会に参加出来る事は本当に素晴らしいことだと思います。来期以降はもっと参加者を増やし、2680地区の素晴らしさをPRできたら良いのではないかと思います。



GG 補助金奨学生オリエンテーション

選考会

グローバル補助金奨学生候補生出発前オリエンテーション

3月30日（日）TKP三宮会議室
次期奨学生小委員長 松谷 齊泰（神戸東）

3月30日（日）10:30～11:40のスケジュールで、TKP三宮会議室にて2013-14年度グローバル補助金奨学生候補生、大類隼人さんのオリエンテーションが行われました。大類さんは今年9月より英国リーズ大学にてMaster of Public Healthのコースを1年間学ばれます。このコースでは医療資源の乏しい地域の保健衛生や医療サービスを改善するための知識とスキルを提供しています。

オリエンテーションでは、滝澤功治ガバナーエレクトよりロータリーについて、室津義定ロータリー財団副委員長よりロータリー財団についての講話があり、続いて推薦クラブ加古川平成ロータリークラブの永田博巳会長、好崎泰州カウンセラーより期待と激励の言葉をいただき、丸尾研一ガバナーノミニーの閉会の挨拶で無事終わりました。



2014 - 15 年度地区補助金奨学生面接選考会

4月13日（日）ガバナーエレクト事務所会議室
次期奨学生小委員長 松谷 齊泰（神戸東）

4月13日午後1時から開催し、以下のようなことを行った。

- ① 2014-15年度の地区補助金奨学生申請者の面接選考会を実施した。
地区補助金奨学生申請者5名とそれぞれ20分ずつ面接を行い、その後審議の結果、合格者1名、補欠合格者1名を選出し、合格者1名、補欠合格者1名を地区補助金奨学生候補者として、補助金小委員会に報告した。
- ② 2014-15年度のグローバル補助金による奨学生候補者の書類を確認し、面接選考会を5月6日（火）に決定した。
(今回のグローバル補助金奨学生申請者は、クラブから2名と姫路中央冠名奨学生1名)
- ③ 2013-14年度の奨学生の近況報告を行った。

米山カウンセラーオリエンテーション

RI委員就任のお知らせ

2014学年度米山記念奨学生・カウンセラーオリエンテーション

4月6日（日）三宮グランドビル

米山奨学委員長 林 浩嗣（神戸須磨）

滝澤ガバナーエレクトの挨拶の後、カウンセラーの心得、世話クラブとサブクラブの役割と、カウンセラーが気をつけたいセクシャルハラスメントや奨学生との接し方について、カウンセラーハンドブックを参考し委員長が研修を行った。

米山奨学生とカウンセラーの対面の後、滝澤ガバナーエレクトから米山奨学金の財源が日本のロータリアンからの寄付金であるとのお話を。その後、委員長から奨学生の義務と責任を確認するため確約事項の説明。例えばクラブ例会に月1回出席する、9月と2月に奨学生レポートをWEBで登録する、クラブで卓話する、ロータリー地区の行事に参加する、など、義務を怠ると奨学金が打ち切りになる事に同意する確約書に本人署名を行った。

オリエンテーションに引き続き、中村公益財団法人ロータリー米山記念奨学会財務担当理事の乾杯で懇親会が行われた。米山記念奨学生およびカウンセラーによる1分スピーチでは、奨学生から奨学金で研究に専念が出来る事への感謝など、今の気持ちを素直に聞く事が出来た。懇親会は和やかな雰囲気のまま終わった。



RI委員就任のお知らせ

三木明パストガバナー（姫路）が次年度、RIのローターアクト・インタークト委員に就任されることになりました。

任期：2014年7月1日～2015年6月30日

ローターアクト・インタークト委員会の任務

この委員会は国際ロータリーの規約によって任命され、ローターアクトとインタークトのプログラムに関して理事会に助言をし、これらのプログラムに関する問題や提案を検討する役割を持ちます。それにはロータリアンとローターアクターとの協力関係、相互指導する関係を推進、強固なものにする方針やインタークトの目的であるリーダーシップの育成と奉仕の目的を推進する政策などを含みます。RI会長の指揮のもと、ローターアクトプレコンベンションの内容や進行についてプログラムを立てます。また、この委員会は推奨されるRI戦略計画を十分検討するよう求められています。

三木明パストガバナーの
現在のロータリー役職

2012-14年度
2014年
2010-14年度
2013-15年度
2011-14年度

RI研修リーダー
GETS（ガバナーエレクト研修セミナー）研修リーダー
RI第3ゾーン・コーディネーター補佐
地区ロータリー財団委員長
地区危機管理委員長

「未来の夢計画」地区補助金プロジェクト紹介（シリーズ⑧）

上郡
RC

第10回上郡ロータリークラブ杯ジュニアソフトテニス大会

プロジェクト総額：188,260円 地区補助金額：94,000円

3月8日（土）上郡町総合運動公園テニス場

当クラブでは、10年前よりスポーツを通じた青少年の心と体の健全な育成を目的として、ジュニアソフトテニス大会を主催してきました。

今回記念の10回目となりましたので、地区補助金を活用し、優勝・準優勝カップを新しくさせていただきました。これにより青少年がさらにモチベーションを高く持ち、練習に励み技量の向上を目指すと共にお互いの信頼と助け合う心を育んでくれるものと信じています。

今後も会員が表になり裏になり、汗を流し直接この大会を支えていきたいと思っております。

文責：クラブ社会奉仕委員長 大岩 敏彦



神戸
垂水
RC

カンボジア テイヨーミア小学校に図書を寄贈

プロジェクト総額：836,005円 地区補助金額：417,973円

贈呈式：2月19日（水）カンボジア コンポントム州 ステンセン村 テイヨーミア小学校



地区補助金を受け、ティヨーミア小学校に図書約1,000冊を寄付させて頂いた。これはRI並びに財団の目標である基本的教育・識字率向上に添うものである。現地窓口は元米山奨学生チュオン・ルム・リアッセイさんが担当し、現地でクメール語の図書を購入し（日本に関する書籍を多数備えるよう要請）神戸垂水R.C.が独自に建てた図書館に蔵書として備えた。当日は、会員9名、家族・事務局2名の計11名が参加し、現地で州教育省ディレクター出席のもと、図書館並びに図書の贈呈式を行った。

テープカットの後、子供達が競うように本を手にして館内に本を読む声が響き渡った。現在では学校で司書を養成し、司書管理の下カンボジアの子ども達の識字教育に役立っている。

文責：クラブ会長 坂井 良行

篠山
RC

特産で ECO ~地域の特産山の芋でグリーンカーテン~ 『親子で育む食と絆』

プロジェクト総額：833,236円 地区補助金額：378,000円

3月30日(日) 篠山市立四季の森生涯学習センター

このイベントは、篠山市と協力して後継者・就農者不足で減少している特産品山の芋の担い手となる次世代の子ども達に山の芋の美味しさを知ってもらい、親子で調理や栽培の共同作業をすることで絆を深め「食育」や農業、環境の大切さを考えてもらうきっかけとなりました。

小学校・幼稚園・保育園には山の芋のプランター・種芋・肥料・栽培レシピ等を無償配布し、学校教育にも協力できました。また、東雲高校やJAに「発表の機会」を提供し、中核を担っている団体を支援することができました。

文責：クラブ社会奉仕委員長 古杉 和広



芦屋川
RC

発達障がい児者のためのサポートファイル寄贈

プロジェクト総額：191,940円 地区補助金額：79,000円

贈呈式：3月26日(水) 芦屋市役所 市長室

当クラブでは発達障害理解の為の講演会を5回にわたり開催してきましたが、様々な分野の先生方の講演を聞く中で、発達障がい児者の個々の症状や対処法、また長所やできることなどの個人差がそれぞれに違い、それを周囲が知る大変に気づきました。そして人生の各ステージで、自身はもちろん周囲に対してこれらの特質や経験を途切れさせることなく十分に伝えることがいかに重要であるかを認識し、今回のサポートファイル寄贈となりました。3月26日の贈呈式では、芦屋市長、芦屋市教育長参加のもと、サポートファイル600冊を贈呈し、市長から感謝状をいただきました。このファイルが将来にわたり個々の人生に役立つことを心から期待しております。

文責：クラブ社会奉仕委員長 石川 淳朗



2014 年会長エレクト研修セミナー



3月15日（土）神戸ポートピアホテル 偕楽の間
次期地区副代表幹事 山下 英世（神戸須磨）

当団は、ガバナー、パストガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー、次期ガバナー補佐、次期地区委員長、よねやま親善大使、次期地区役員、次々期地区役員等55名と、会長エレクト74名の総計129名が参加されました。

セミナーは大室ガバナーの挨拶、滝澤ガバナーエレクトの「R Iテーマと地区運営方針」のお話、久野次期地区研修リーダーの「ロータリーにおけるリーダーシップ」の講話、そして三木次期ロータリー財団委員長より「ロータリー財団の活動について」のプレゼンテーションが有り、湊次期クラブ奉仕委員長、名越次期増強・拡大委員長、滝内次期職業奉仕委員長、永田次期社会奉仕委員長、伊藤次期国際奉仕委員長、黒田次期青少年奉仕委員長、松下次期学友委員長から「次期委員会活動について」のプレゼンテーションが有りました。また、よねやま親善大使の楊小平さんから米山記念奨学会について「理解し合うための試み」というテーマでお話が有りました。その後、グループ毎に分れて次期ガバナー補佐と会長エレクトで「クラブが次年度では非やりたいこと」「グループが次年度合同では非やりたいこと」のテーマでセッションを行い、情報の交換と共有をしていただき、13グループのセッションの内容を会長エレクトの一人が発表し、研修を終了しました。

セミナー終了後は懇親会が開催されましたが、次期ガバナー補佐と会長エレクトが、グループ別では無く抽選で席に着き、また委員長もその中に入り、和やかにかつ活発に意見交換を行い、懇親を深められました。



地区委員会報告

第2回職業奉仕出前勉強会

3月16日（日）片しば竹の宿 梅玉（たつの市）
職業奉仕委員長 永松 潔和（神戸）

1. 出前勉強会

テーマ「新会員に職業奉仕を理解してもらうには」

大室ガバナー、滝澤ガバナーエレクト、丸尾ノミニーを迎え、本條 昇、竹原 俊三、宇賀 浩生の委員3名にレポートを発表していただき、参加者全員と意見交換を行いました。

2. 次回職業奉仕出前勉強会

日時：2014年6月14日（土）15:00～17:00 場所：和田山 和田山ホテル

勉強会のテーマは「これからの職業奉仕のあり方」という題名で、フリートークで行います。ご興味のある方はご参加下さい。

2014-15年度第1回補助金小委員会

3月30日（日）TKP三宮会議室3
次期補助金小委員長 室津 義定（尼崎中）

1. 当地区的ロータリー財団活動に関する委員会構成とその役割分担を確認した。
2. 地区財団活動資金（DDF）の配分、地区補助金の配分およびグローバル補助金の配分を決定した。
3. 奉仕プロジェクト特別会計の設置理由、奉仕プロジェクト特別会計委員会の設置および運用規定の決定までの経緯、奉仕プロジェクト特別会計運用規定、奉仕プロジェクト特別会計資金支援申請書について説明があった。補助金小委員会関係の主要日程を確認。

2014-15年度第1回ロータリー財団関係合同会議

3月30日（日）TKP三宮会議室3
次期補助金小委員長 室津 義定（尼崎中）

参加小委員会：補助金小委員会、資金管理小委員会、資金推進小委員会、ポリオプラス小委員会、地域問題小委員会、世界社会奉仕小委員会、奨学金小委員会、VTT小委員会

I. 全体会議 14:50～15:50

1. 当地区的ロータリー財団活動に関する委員会構成とその役割分担について説明された。
2. 地区財団活動資金（DDF）の配分、地区補助金の配分およびグローバル補助金の配分について説明された。
3. 奉仕プロジェクト特別会計委員会、奉仕プロジェクト特別会計運用規定、奉仕プロジェクト特別会計資金支援申請書について説明された。
4. 補助金小委員会の主要日程が示された。
5. 補助金プロジェクト申請書の審査手順の概要が説明された。

II. 小委員会別会議 16:00～17:00

各小委員会の活動方針および主要日程について審議された。

地区委員会報告

2014-15年度第1回クラブ奉仕委員会

4月2日（水）ガバナーエレクト事務所会議室
次期クラブ奉仕委員会 副委員長 城 守（姫路）

1. 次期クラブ奉仕委員会方針

ガバナー諮問事項の以下3項目を実施する

- ◎クラブの活性化の方策を提案し、各クラブに実践を促す。
- ◎ロータリーにおける眞の親睦の意味を問い合わせし、各クラブに提示する。
- ◎クラブにロータリーデーの企画立案を呼びかけ、実践するように推進する。

2. 協議事項

- ◎地区研修・協議会分科会について：テーブルディスカッション、分科会の役割、当日までの準備。

2014-15年度第1回職業奉仕委員会

4月5日（土）ガバナーエレクト事務所会議室
次期職業奉仕副委員長 中 和義（宝塚武庫川）

1. ガバナーエレクト挨拶

職業奉仕はロータリーの奉仕哲学そのものであり、基本理念として地区内の全会員へそのことを広めることを、期待する旨の発言がありました。

2. 2014-15年度の活動方針

①次期職業奉仕委員会方針

ガバナー諮問事項の以下の項目を実施する

- ◎職業奉仕をロータリーの基本理念として、全ての会員へ提示することを目指す。
- ◎上記の実現に向け、地区内5カ所で地域別セミナーを開催する。

②地区研修・協議会分科会について：テーブルディスカッション、分科会の役割、当日までの準備

③年間地域セミナーについて

- ◎8/2阪神地域セミナーは決定。

第1回地区史編纂委員会

4月3日（木）ガバナーエレクト事務所会議室
地区史編纂委員長 柴田 整宏（西宮夙川）

第1回地区史編纂委員会を開催しました。

出席者：滝澤ガバナーエレクト・柴田委員長・安平委員・加藤委員・増田委員・門田次期地区代表幹事

インタークトクラブ結成

文庫通信

第8回米山奨学委員会

4月6日（日）三宮グランドビル
米山奨学委員長 林 浩嗣（神戸須磨）

滝澤エレクトの挨拶の後、新旧委員の自己紹介、その後議事に入った。

議題1 PHD協会研修生面接の件

3名の研修生が4月5日深夜の便で関空に到着された。インドネシアから保健衛生の研修生アフリダ・メルティさん。ミャンマーから有機農業研修生サントウンサーさん。ネパールから保健衛生研修生タマン・ムク マヤさん。

通訳を通してこれから研修を自分たちの村に持ち帰りたいとの強い気持ちを感じた。

議題2 オリエンテーションのプログラム及び各委員の担当について

司会、記録、受付、挨拶など役割の確認を行った。

議題3 活動方針

委員長から4月からの活動方針の説明。米山奨学事業の良き理解者を一人でも多く獲得するべく、まず地区米山委員が米山のファンになる。そのための勉強会の開催を行う。

兵庫県立龍野北高等学校インタークトクラブ結成！

このたび、2014年4月1日付で、龍野ロータリークラブをスポンサークラブとして
兵庫県立龍野北高等学校インタークトクラブが結成されました。

文庫通信 (319号)

地区大会記念講演他より

◎「戦国を生き抜いた知恵」	細川護熙	2013 7p (D.2650 地区大会記念誌)
◎「はやぶさプロジェクトの成果・教訓」	川口淳一郎	2013 4p (D.2820 地区大会記念誌)
◎「日本人の持つべき国家観について」	渡部昇一	2013 11p (D.2520 地区大会記念誌)
◎「世界の人々のために」	緒方貞子	2013 5p (第11回日韓親善会議報告書)
◎「これからの中の両国のきずな」	山東昭子	2013 5p (第11回日韓親善会議報告書)
◎「軍艦『筑波』—偉大なる航海（上）（下）」	岡村 健	2013 23p (福岡南 RC月報)
◎「『がんばらない』けど『あきらめない』」	鎌田 實	2013 1p (D.2840 地区大会報告書)
◎「これから生き方」	山田法胤	2013 2p (D.2700 地区大会の記録)
◎「人が動き街が動く～私のリーダーシップ論」	セーラ・マリ・カシグス	2013 21p (D.2800 地区大会記念誌)
◎「平和と命」	深川純一	2013 20p (第35回青少年指導者育成セミナー報告書)
◎「掃除実践 60年の『人生と経営の哲学』」	鍛山秀三郎	2014 10p (D.2710 地区大会特集号)

ロータリー文庫

〒105-0011 東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3階
TEL (03)3433-6456・FAX (03)3459-7506 <http://www.rotary-bunko.gr.jp>
開館=午前10時～午後5時 休館=土・日・祝祭日

新会員をご紹介いたします (敬称略・クラブ順)
ご寄付ありがとうございました (敬称略)

新会員**尼崎東****梅崎 文彦**司法書士
3/26入会**尼崎西****岡田 和明**福祉
3/4入会**伊丹****福田 充男**教育コンサルタント
3/20入会**伊丹昆陽池****古結 昭和**大学
4/3入会**宝塚****勝 猛一**司法書士
4/11入会**明石西****井上 聰**農業
3/13入会**明石北****平田 義人**室内装飾設計施工
4/8入会**加古川****吉田 実盛**仏教
4/1入会**姫路東****小倉 克輝**生命保険
11/18入会**姫路東****原田 信弘**電気工事
3/10入会**上郡****影山 裕一**科学機器製造販売
4/4入会**上郡****田村 栄子**社会保険労務士
4/4入会**豊岡円山川****岡本 慎二**精密機械製造
4/1入会**米山功労者ご寄付****第2回米山功労者****瀧口 洋**

淡路三原

ロータリー財団ご寄付**ベネファクター****伊藤 俊博**
小野加東**岸本 伊久男**
小野加東**増村 道雄**
小野加東**芝本 博文**
小野加東**浜田 義夫**
尼崎東**大森 英夫**
伊丹**肥爪 彰夫**
神戸六甲**マルチプル・ポールハリスフェロー****赤羽目 勉**
小野加東**藤田 覚**
小野加東**中井 宏明**
小野加東**富田 悠介**
小野加東**甲山 正則**
小野加東**松井 昭和**
小野加東**ポールハリスフェロー**

ガバナー事務所からのお知らせ 5月の地区活動予定

ガバナー事務所からのお知らせ

あわじ中央ロータリークラブ事務所移転

4月1日より下記のとおり事務所移転となりました。電話番号、FAX番号も変更となっております。
なお、例会場は今までと同じタイム・アフタ・タイムです。

移転先：〒656-0131 南あわじ市広田中筋 792-8 電話とFAX：0799（45）2345

川西ロータリークラブ例会場変更

4月4日より川西ロータリークラブ例会場が下記のとおり変更となっております。
庵川西ホール9階大ホール： 住所：川西市小戸2-4-11 電話：072（756）8901

お詫びと訂正

月信10号11ページ「阪神第3グループIM」の本文最後の1行が抜けておりました。お詫びし、下記のとおり追加訂正いたします。
最後の文章：最後は篠山名物ボタン鍋を堪能頂き、前半は頭を、後半はお腹をいっぱいにして頂いたIMとなりました。

5月の地区活動予定

日時	行事内容	場所
5月 6日(火) 14:00~17:00	2014-15年度第3回補助金小委員会	東急イン メイプル
5月 6日(火) 17:00	2014-15年度グローバル補助金奨学生面接選考会	東急イン メイプル
5月 10日(土) 14:00~16:00	第8回VTT小委員会	宝塚市立国際・文化センター
5月 16日(金) ～18日(日)	青少年交換来日生 2地区(2660・2680)合同広島研修旅行	広島・四国方面
5月 17日(土) 13:00~16:00	2014-15年度増強・拡大セミナー	神戸学院大学ポートアイランドキャンパス
5月 18日(日)	ロータリーEクラブ2680ロータリークラブチャーターナイト	
5月25日(日) 14:00~17:00	2014-15年度第4回補助金小委員会	東急イン メイプル
5月27日(火) 18:30～	2014-15年度第5回青少年交換小委員会	ガバナーエレクト事務所会議室
5月30日(金)	国際大会地区旅行(5/30-6/5)	オーストラリア・シドニー
5月31日(土) 15:30～	2014-15年度第2回新世代交換小委員会	ガバナーエレクト事務所会議室

訃報



故 吉田 衛正氏
姫路南
3月7日 享年59歳



故 堂本 嘉巳氏
尼崎北
4月11日 享年77歳



GOVERNOR'S MONTHLY LETTER DISTRICT 2680

国際ロータリー第2680地区 2014年3月出席報告

グループ名	クラブ名	例会数	平均出席率 %	会員数			
				2013年7月1日	当月末	増減	女性
尼崎 6	尼 崎	5	80.00	32	32	0	1
	尼 崎 北	3	88.03	42	41	-1	0
	尼 崎 東	4	96.24	44	49	5	0
	尼 崎 西	4	100.00	33	35	2	1
	尼 崎 南	4	88.99	40	38	-2	5
	尼 崎 中	4	76.92	25	26	1	1
	小 計		88.36	216	221	5	8
阪神 第一 5	伊 丹	4	82.25	35	40	5	0
	川 西	3	96.87	35	35	0	4
	伊 丹 有 明	4	96.26	30	29	-1	0
	川 西 猪 名 川	4	92.00	25	26	1	4
	伊 丹 昆 比 陽 池	4	88.35	20	20	0	0
	小 計		91.15	145	150	5	8
阪神 第二 6	西 宮	4	100.00	51	51	0	0
	芦 屋	3	84.78	49	49	0	0
	甲 子 園	4	92.04	39	44	5	1
	西 宮 凤 川	3	96.42	36	39	3	5
	芦 屋 川	5	88.26	25	25	0	1
	西 宮 恵 美 寿	4	96.00	25	25	0	5
	小 計		92.92	225	233	8	12
阪神 第三 7	宝 塚	4	95.46	22	22	0	0
	三 田	3	86.30	30	27	-3	0
	篠 山	4	100.00	48	47	-1	0
	柏 原	3	92.30	49	50	1	0
	宝 塚 武 庫 川	4	97.52	40	41	1	0
	三 田 南	4	88.88	9	9	0	0
	宝 塚 中	4	96.30	30	28	-2	8
	小 計		93.82	228	224	-4	8
神 戸 第一 7	神 戸	4	89.66	153	152	-1	0
	神 戸 東	4	88.60	105	107	2	0
	神 戸 東 灘	5	91.43	29	29	0	2
	神 戸 有 馬	4	97.50	13	12	-1	0
	神 戸 南	5	83.04	73	76	3	0
	神 戸 六 甲	3	95.55	17	15	-2	0
	神 戸 ベ イ	4	91.25	20	25	5	3
	小 計		91.00	410	416	6	5
神 戸 第二 7	神 戸 西	3	90.70	63	62	-1	5
	神 戸 須 磨	4	83.48	35	35	0	0
	神 戸 北	3	91.33	28	28	0	1
	神 戸 垂 水	2	94.83	30	31	1	5
	神 戸 ハーバー	4	100.00	7	7	0	0
	神 戸 西 神	4	91.70	34	37	3	1
	神 戸 中	4	82.69	38	40	2	3
	小 計		90.68	235	240	5	15

クラブ数

73RC

2013年7月1日クラブ会員数

2,842人 (淡路北RCの12名を含んでいません)

2014年3月末クラブ会員数

2,883人

2014年3月末女性会員数

87人

2014年3月平均出席率

91.84%

増 減

41人増

グループ名	クラブ名	例会数	平均出席率 %	会員数			
				2013年7月1日	当月末	増減	女性
東播 第一 4	明 石	4	85.73	56	57	1	0
	明 石 西	4	100.00	43	45	2	0
	明 石 北	4	93.41	44	46	2	0
	明 石 南	4	93.58	26	26	0	0
	小 計		93.18	169	174	5	0
	高 砂	3	100.00	49	42	-7	2
東播 第二 5	加 古 川	4	82.89	72	71	-1	0
	加 古 川 中 央	4	82.63	49	51	2	0
	高 砂 青 松	4	96.32	47	48	1	2
	加 古 川 平 成	4	89.59	15	15	0	2
	小 計		90.29	232	227	-5	6
	三 木	3	95.65	56	55	-1	0
東播 第三 5	小 野 加 東	4	98.80	41	43	2	1
	北 条	4	97.30	38	39	1	1
	西 脇	5	96.74	44	44	0	2
	三 木 み ど り	5	94.72	35	36	1	0
	小 計		96.64	214	217	3	4
	洲 本	4	91.89	37	38	1	0
淡 路 5	南 淡 路	3	91.67	28	28	0	3
	淡 路 三 原	4	92.85	18	21	3	0
	津 名	4	91.22	34	36	2	0
	あ わ じ 中 央	4	78.75	19	20	1	0
	小 計		89.28	136	143	7	3
	姫 路	4	91.37	85	88	3	0
西 播 第一 6	姫 路 南	5	99.08	73	72	-1	0
	姫 路 西	4	81.96	68	71	3	2
	姫 路 東	5	100.00	73	73	0	1
	神 崎	4	83.07	31	31	0	0
	姫 路 中 央	3	100.00	8	6	-2	0
	小 計		92.58	338	341	3	3
西 播 第二 4	赤 穂	4	90.06	37	41	4	0
	相 生	4	100.00	40	41	1	2
	龍 野	4	96.34	56	55	-1	4
	上 郡	3	94.20	24	23	-1	6
	小 計		95.15	157	160	3	12
	豊 岡	3	95.01	36	36	0	0
但 馬 6	生 野	4	80.68	22	23	1	0
	香 住	4	91.06	23	21	-2	0
	浜 坂	3	94.00	15	15	0	2
	豊 岡 円 山 川	4	88.10	19	20	1	0
	和 田 山	4	84.77	22	22	0	1
	小 計		88.94	137	137	0	3
	合計	73RC	91.84	2,842	2,883	41	87